

移動体向けサブメータ級補正システム評価試験結果

(有)笠井デザインオフィス 笠井 晶二

ITSにおける高精度位置標定システム調査では移動体(自動車)の位置標定が大部分のITSサービスの基盤技術となるとの見解が示され、位置精度 0.5m が目標値として提示されている。本研究ではインフラ及びユーザの負担が軽く低コストな地域分割補正システム+車載加速度センサ+短時間キャリア・スモーキングによりアベイラビリティが低下する都市部でも水平位置誤差 RMS50cm 以下が達成可能であるとの評価試験結果を示す。